

令和 2年度 基本事業評価シート（令和元年度実績評価）

政策 02 健やかに暮らせるまち
施策 06 社会保障の健全運営
基本事業 02 後期高齢者医療制度の健全な運営
主管課： 国保年金課
関係課：

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
後期高齢者医療被保険者	茨城県後期高齢者医療広域連合と連携し、高齢者の医療サービスの維持・向上に努める。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

後期高齢者医療保険料の現年度収納率（％） 国保年金課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
99.70	99.57	99.80	99.80		99.70
向上指針	上がると良い	（状況）昨年度比で0.23ポイント向上し、目標を達成しました。 （原因）特別徴収（年金天引）の割合が8割を超え、確実な収納を実施しています。また、普通徴収も口座振替の割合が6割を占め、納め忘れを防ぐことにより、高い収納率につながっています。			
対前年度	向上				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

1人当たり医療費（後期高齢者医療制度）（年間）（円） 国保年金課					
基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
850,367.00	836,603.00	850,356.00	860,000.00		895,367.00
向上指針	下がると良い	（状況）1人当たり医療費は、昨年度よりも13,753円増加しました。 （原因）昨年度と比較し、入院費が12,486円増加しています。また調剤の費用が昨年度より3,449円減少しており、ジェネリック医薬品の使用促進の効果も一因と考えられます。			
対前年度	横ばい				
目標達成度	達成				
次年度課題	課題としない				

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H30年度	R01年度	R02年度		目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00		0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 基本事業に係るコスト（単位：千円）

	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	933,315	1,029,554	1,076,897	1,123,390	1,174,084
人件費	1,349	4,997	10,188	0	0
トータルコスト	934,664	1,034,551	1,087,085	1,123,390	1,174,084

4 基本事業の推進状況と課題

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

保険料が普通徴収の方への口座振替推奨や、積極的な滞納整理（電話催告や訪問）を実施し収納率の向上に努めました。 また、1人当たりの医療費は国保の約2.5倍です。今後、団塊の世代が後期高齢者医療保険に移行することにより、医療費負担の増加が懸念されます。 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組むことや、引き続き、ジェネリック医薬品の使用促進や健康診査の積極的勧奨等を推進し、医療費の抑制に努めます。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

5 基本事業を構成する事務事業の評価

[illegible]